

## 海外留学体験記 ～Vol.2～

海外留学を考えている皆さんに向け、留学のすばらしさや留学によって得たものなどを留学経験者に聞いてみました。

第2回となる今回は、2019年の春休みに実施した尚美学園大学の短期語学研修（単位認定プログラム）に参加した学生のインタビューです。どうぞご覧ください。



**清：海外は何回目？**

**村：僕**は初めての海外でした。そこで、パスポートを取得することから始めました。

**清：短期留学しようと思った決め手は何？**

**村：僕**、中学生の時は勉強を何もしてなくて、英語もやる訳がないと思っていたんですけど、高校の時に習熟度別に教えてもらってから英語を勉強してみようと思って、海外に興味をもちはじめ、いつか行きたいなと思っていました。

**清：行く前の心境はどうだった？**

**村：パスポート**を取ることから始めたので、すべてが初めてで、成田空港でエスカレーターが下がる時、今までに感じたことのない不思議な感覚でした。

**清：飛行機の中では、何をしていた？**

**村：9時間**のフライトで、時差ボケを防止する

インタビュアー：国際交流委員・舞台表現学科

清水典人先生（以下清）

回答者：情報表現学科3年

村上龍太郎さん（以下村）

留学先：提携校 

ポートランド州立大学（以下 PSU）

ために寝ようと思っていたんですが、緊張のせいか全然眠れなくて・・・映画も字幕がないものが多く、ボーっとしていました（笑）。

**清：ポートランドの空港に到着し、飛行機を降りたときの心境は？**

**村：率直に寒い**なと思いました。機内から降り立ち空港内の香りも違うなど。それから、ついた日から土砂降りの雨で、初日から雨かあ～と思いながらも、ここから1ヶ月この地で過ごすんだな！と思いました。まだ緊張がありました（笑）。

**清：空港には誰か迎えに来てくれた？**

**村：PSU**のスタッフが来てくれて、スタッフには現地の方1人と、日本人1名がいました。空港からバスでPSUに向かい、研修の説明を受けて、帰りはホストファミリーが迎えに来てくれました。

**清：ポートランドはどんなところだった？**

**村：ポートランド**はアメリカでもマナーが良く、困っていると助けてくれます。それから、買い物するとビニール袋ではなく紙袋なんです。環境に配慮した街で、ゴミ箱もいたるところに設置され、分別もされてい

ました。電車も思ったより時間通りにきましたよ。

**清：**住みやすい街なんだよね？

**村：**そうなんです。めちゃくちゃ住みやすいです。PSUの方々も優しく接してくれました。キャンパスが広くて、毎回ちがう教室を探すのに冒険でした。迷子になったとき歩行者に建物を訪ねたりしました。

**清：**学校は何時から始まっていたの？

**村：**え〜と、確か9時始まりでした。

**清：**どんなカリキュラムだった？

**村：**午前中は1つのクラスで英語の授業を受けて、午後は3つのグループに分かれるんです。僕はホスピタリティのグループを選択したので、街のことを学びました。コーヒーショップ巡りをしたり、チャイナタウンに行ったり。

**清：**ホームステイ先はどんなご家族だった？

**村：**ホームステイ（受入）に慣れている家族で、僕の他にもイタリアの人が1人いました。それから、僕のところはホームパーティーが多くていろいろな人とコミュニケーションをとれました。



**清：**（普段の）食事は？

**村：**朝ごはんは自分で作って、昼ごはんは最初作ってくれていたんですが、途中から僕が自分で作って、夜ご飯は作ってくれていました。朝ごはんはシリアルを食べていま

した（笑）。冷蔵庫の中身は、充実しており、牛乳の大きさに驚きました。

昼ごはんは、パンにハムとチーズを挟んで持って行っていました。でも、それだけでは足りないの、僕は近くのフードカーを利用していました。



**清：**（26日間の留学中）10日程経った時はどうだった？

**村：**完全に慣れていました。飲み物も自動販売機は高いので、スーパーでまとめ買いして学校に持って行っていました。

**清：**僕はビールをまとめ買いしてた（笑）。

**村：**衝撃だったのは、21歳以上じゃないと（アルコールを）飲めないことを知って、留学中は20歳だったので、飲めませんでした。

**清：**いつもIDを聞かれるでしょ？

**村：**そうです。聞かれました。あと、キャッシュを使うことがあまり無いかな。自動販売機でもデビットカードを入れて買ったり。

**清：**怖い体験や失敗したことはあった？

**村：**あ〜、これは僕が悪いんですけど・・・自動販売機でデビットカードを使った時に、使い方が良くわからないままに使っちゃって、そしたら3本分の値段が引かれてしまったんです。後にカード会社からおかしいと判断されてお金は戻ってきましたけど（汗）。

清：日本ではあまり感じなかった部分、(留学先に) 住んでみて分かることってあった？

村：ありましたね。

誰もがフレンドリーで、電車に乗っていても目が合うとニコッと笑ったり。「これからどこ行くの？」と話しかけられたり、一番びっくりしたのは「靴のメーカーは何ですか？」と聞かれたことです(笑)。でも、そういうのが良かったです。それで緊張がほぐれたのがありますね。



清：日本とちょっと感覚が違うところは、楽しめた？

村：最高でした！！

清：ところで、英語は上達した？

村：(笑笑) 英語はどうなんだろうな～難しいですね。(上達したかどうか) わからないです。

清：また(海外に) 行きたい？

村：はい！ポートランドも良いですがニュージーランドにも興味があります。日本と違うことを味わいたいし、自分のことを再確認もできます。僕は結構内気な性格なんですけど、海外に行くとフレンドリーな環境に囲まれて、積極的になれました！

清：次の目標は？

村：やっぱり英語をもっと深く勉強し、話せるようになることです！

清：今後英語力をどう生かしたい？

村：何事にも取り組む勇気がつきましたから、就職につなげたいですね。

システム系の仕事に就きたいとっていて、海外出張もしたいなと思っているのと、海外との交流もしたいと思っています。

清：最後に今回留学してよかった？

村：良かったです！！何事にも自信をもつようになりました。そもそも日本で知らない人に話しかけることなんて絶対しないし、だけど現地では困っていたら話しかけてくれたり、僕が頼ったりするときも現地の人には明るいから、話す自信がもてました！新たな人との繋がりもたくさんできました。帰りの飛行機で既にまた行きたいなと思っていました。



ポートランドの街並み

#### 🗨️ インタビュー後記

村上さんのコメントの中で、変化していく自分に気づき、これまで以上に自信が持てるようになったとありました。念願の留学を実現していく行動が、自信につながるようですね。本人は内気だと言っていましたが、ミントブルーのシャツが良く似合う爽やかな好青年でした。 清水典人